

NETIS

国土交通省新技術情報提供システム
KK-230004-A



JQA-QMA14646
JQA-EMA6879



MILLION CHEMICALS CO., LTD.

ペイントール 960

鋼構造物／建築塗装用塗膜剥離剤

ベンジルアルコールフリー



2021年1月1日以降はベンジルアルコールについて以下が義務となります。

義務化

譲渡・提供時の



容器等へのラベル表示

譲渡・提供時の



安全データシート(SDS)の提供

事業場における



リスクアセスメントの実施

その他、送気マスクを追加設置する必要があります。



ペイントール960とベンジルアルコール含有剥離剤の剥離性能比較

試験片 (C塗装系 総膜厚200 μ m)をマスキング後、剥離剤を1kg/㎡塗布。各温度で16時間放置後、葉さじでケレン、残留塗膜厚を比較した。

剥離剤	-5℃	5℃	35℃
ペイントール960			
残存膜厚 (平均)	82.9	1.1	全面剥離
ベンジルアルコール含有剥離剤			
残存膜厚 (平均)	83.4	0.7	全面剥離

ペイントール960のたれ性確認

ガラス板に剥離剤を1.5kg/㎡、2.0kg/㎡、2.5kg/㎡で塗布。23℃中に角度90度で30分保持後、たれ性を確認した。

	1.5kg/㎡	2.0kg/㎡	2.5kg/㎡	
ペイントール960	 	 	 	ペイントール960は いずれの塗布量でも たれは起こらない。 作業性の改善
ベンジルアルコール含有剥離剤		塗布後、角度90度に立てた時点でたれ発生。試験継続不可。 ベンジルアルコール含有剥離剤は1.5kg/㎡でも保持できなかった。		



基本特性

要求性能	評価項目	評価基準	結果
作業性	たれ性	塗膜剥離剤を垂直面に塗布したれが生じないこと	適合
	塗布性	エアレス塗装機または刷毛、ローラーにより確実に塗布作業できること	適合
安全性	生分解性	微生物の働きにより、塗膜剥離剤の成分が一定期間に分解されること(平均生分解度60%以上)	適合
	魚毒性	魚類への致死毒性が一定程度以下であること(10ppmより大きいこと)	適合
	火災安全性	引火点が93℃より大きいこと	適合

*参考:土木鋼構造用塗膜剥離剤ガイドライン(案)改訂第2版

鋼構造物

構造物用塗材	ペイントール 960	ベンジルアルコール含有剥離剤	塗布量 (kg/㎡)
A 塗装系 (フタル酸系)	○	○	1.0
C 塗装系 (フッ素系)	○	○	1.0

建築塗装

建築用塗材	ペイントール 960	ベンジルアルコール含有剥離剤	塗布量 (kg/㎡)
防水形外装薄塗材 E	○	○	0.5
複層塗材 E	○	○	0.5
防水形複層塗材 RE	○	○	1.0
防水形複層塗材 E	○	○	0.7

標準施工条件

適用用途	鋼構造物／建築塗装
気温・湿度	5℃以上、85%RH以下
標準塗布量	1回の塗布につき0.5～1.0kg/㎡
放置時間(目安)	6～24時間

*既存塗膜の膜厚、構成、気温などの条件により違いがありますので、事前確認をお願いします。

ペイントール 960

性状

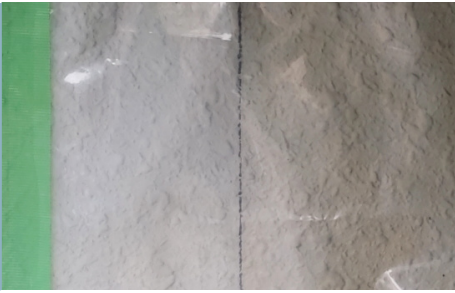
特徴	ベンジルアルコール非含有
荷姿	16kg (一斗缶)
色相	白色系





標準施工工程

下地処理後に塗装可能

工程	概要
マスキング 	ポリエチレンフィルムで剥離対象外を保護
塗布 周辺養生後の塗布 	缶を振るなどして剥離剤に流動性を持たせる エアレスガン、刷毛、ローラーで塗布 ●塗布量(目安): 0.5~1.0kg/m² ●放置時間: 6~24Hr 以上 塗布量や放置時間は事前確認を実施し、決定してください。
養生 揮発抑制、浸透促進 	ポリエチレンフィルムで 剥離剤の揮発抑制と浸透促進 ペイントール960は十分に攪拌してから使用してください。
除去 剥離作業の開始 	ケレン棒、スクレーパー等で除去 残留した剥離剤等はウエス等で拭き取りや素地調整で完全に除去 1回で剥離できない場合は、塗布→除去を繰り返してください。
回収 剥離塗膜の回収 	剥離した塗膜をポリ袋等に回収、 ドラム缶やペール缶に保管 剥離塗膜等は有資格処理業者に委託して処理してください。



ペイントール 960 の特徴

	ペイントール 960	ベンジルアルコール含有剥離剤
剥離性	良好	良好
付帯作業*	リスクアセスメント(義務なし)	リスクアセスメント(義務化)
臭気	微溶剤臭	溶剤臭
特徴	ジクロロメタン／ベンジルアルコールフリー	ジクロロメタンフリー
	作業者への負担を大幅に軽減	送気マスク着用

*ベンジルアルコールは中毒事故を受け厚生労働省より安全衛生に関する通達があり。

関係法令

	ペイントール 960	塩素系溶剤剥離剤	ベンジルアルコール含有剥離剤
消防法	非危険物	非危険物	非危険物
毒物劇物取締法	非該当	非該当	非該当
有機則	非該当	該当	非該当
特化則	非該当	該当	非該当

使用上の注意事項

- 1) 使用前に試験施工を行い、適正条件を確認後、本施行を行ってください。
・既存塗膜の膜厚、構成、気温、劣化状況などの条件により違いがあります。
・塗布量、放置時間を試験施工で確認してください。

2) 湿度 85% 以上、降雨、降雪、強風時は作業を行わないでください。

3) 施工面を清浄にしてください。
- 4) 剥離対象部以外の箇所はポリエチレンやポリプロピレン、ナイロンなどでマスキングし、飛散防止、防護対策を行ってください。

5) 植木、植栽、芝生などにも保護対策を行ってください。

6) 希釈せず、使用前に缶をよく振ってから使用してください。

7) 剥離剤や剥離後塗膜は産業廃棄物として、有資格処理業者に委託して処理してください。

取り扱い上の注意事項

- 1) 使用前に安全データシート(SDS) を必ずお読みください。

2) 安全管理は関係法令を遵守し、労働災害防止対策を十分に実施してください。

3) 保護手袋、保護メガネ、不浸透性保護衣、防毒マスクを着用してください。

4) 消防法上の非危険物ですが、可燃性物質を含みますので火気との接触を避けてください。
- 5) 剥離剤が皮膚に付着した場合、すぐに拭き取り、水洗いしてください。保護具の着用をお願いします。

6) 作業中は換気を十分に行ってください。

7) 使用後は容器のフタを閉めてください。

8) 剥離剤や剥離後塗膜は産業廃棄物として、有資格処理業者に委託して処理してください。

保管上の注意事項

- 1) 使用前に安全データシート(SDS) を必ずお読みください。
- 2) 本品使用後は直ちに容器のフタを閉めてください。
- 3) 保管時は確実に容器のフタを閉め、密閉して保管してください。
- 4) 容器への衝撃を避け、粗雑な扱いはしないでください。
- 5) 直射日光、火気を避けて冷暗所かつ換気の良い場所で保管してください。



ミリオン化学株式会社

<https://www.million-k.co.jp>
E-mail : contact@million-k.co.jp



関東営業所	戸田市笹目南町 27-14	TEL:048-421-5422
名古屋営業所	名古屋市中川区福川町 1 丁目 1-31	TEL:052-354-3321
大阪営業所	吹田市広芝町 12-41	TEL:06-4861-8511
西日本営業所		
・岡山事務所	岡山市北区庭瀬 1079-8	TEL:086-230-7871
・福岡事務所	粕屋郡粕屋町長者原東 3 丁目 10-5	TEL:092-939-3777

お問い合わせ